

島労基発1019第3号

令和8年10月19日

関係者各位

島根労働局労働基準部長

(公印省略)

労働災害の急増に伴う注意喚起について（依頼）

令和8年の休業4日以上労働災害については、令和8年9月末日現在において540件発生し、昨年同期に比して89件、19.7%の大幅な増加となっています。

業種別では、社会福祉施設、建設業、道路貨物運送業、その他の第三次産業及び飲食店が前年比で118%以上増加し、この5業種だけで全体の増加数の9割超を占めています。

また、死亡労働災害については、3月に1件、5月に3件、6月に1件、10月に2件発生し、既に昨年1年間の死亡労働災害件数を上回る状況となっています。

これからの季節においては、気温が下がること等から体調を崩しやすくなることに加え、降雨、降雪等や日没の早まり等により、作業環境が悪化すること等が想定され、年末においては、業務量の増加や大掃除や機械・設備等の点検等非定常作業が行われることにより、労働災害の増加が懸念されるところです。

つきましては、別添のとおり啓発用リーフレットを作成しましたので、関係者に対し、ご周知いただきますよう、ご協力方お願いいたします。

なお、本リーフレットについては、当局ホームページに掲載していますので、ご活用ください。



ホームページQRコード

お問い合わせ先

〒690-0841

松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎5階

島根労働局労働基準部健康安全課

電話：0852-31-1157